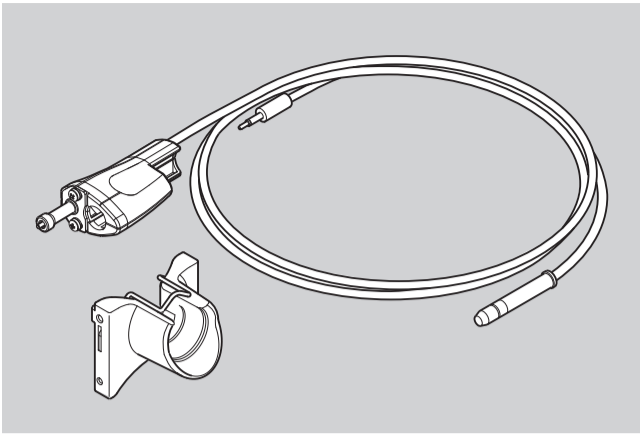


goot 自動はんだ送り機用チューブ ASSY
FD-100TA-1.0/1.6

取扱説明書



この度は **goot** 自動はんだ送り装置用チューブ Assy FD-100TA をお買いあげいただきましてありがとうございます。この製品をご使用になる前に本取扱説明書を必ずお読みください。

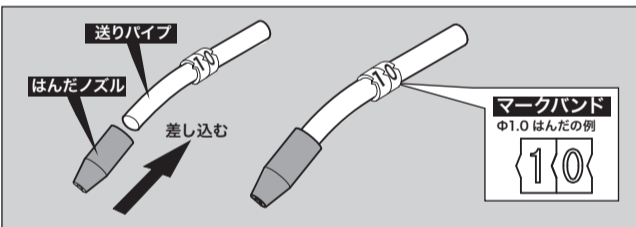
! 本品は FD-100 用に開発されたチューブ ASSY です。送り機本体は FD-100 をお買い求めください。
備考 本書はチューブ ASSY 単体の機能について説明しております。自動はんだ送り機 FD-100 に関しては FD-100 付属取説を参照してください。

- 1警告・注意について
- 2安全のために
- 3仕様
- 4梱包内容 / 各部の名称
- 5組立方法
- 6使用方法
- 7メンテナンス
- 8交換部品 / オプション

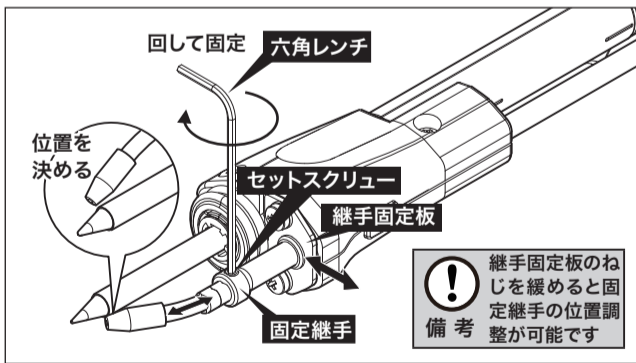
太洋電機産業株式会社 東京 03 (3832) 1774 新潟 0256 (35) 5379
大阪 06 (6644) 3508 広島 084 (951) 9010
お客様相談窓口 www.goot.co.jp E-mail: info@goot.co.jp

この説明書はなくさないように大切に保管してください。

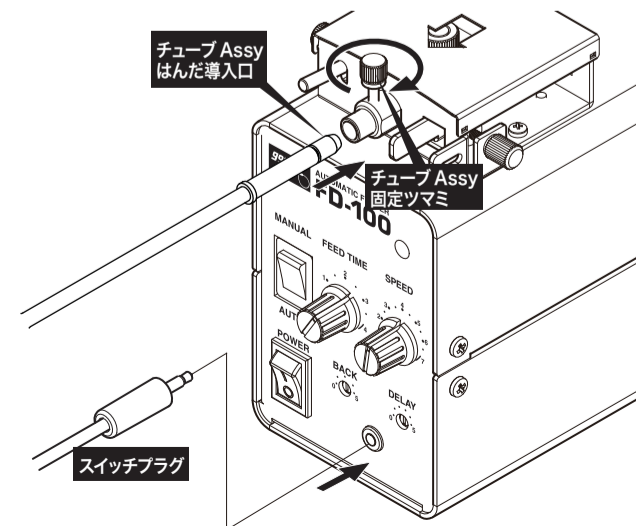
4. 別売のはんだノズルを送りパイプに装着します。
(はんだノズル同梱のマークバンドは線径識別用です。送りパイプにはめて使用してください)



5. 送りパイプを固定継手に挿入し、ノズル先端の向きと位置を決め、六角レンチ (1.5 mm) でセットスクリューを締めます。



6. はんだ導入口、スイッチプラグを FD-100 に接続します。



1. 警告・注意について

この説明書では注意事項を次のように区分しています。

- !** **警告** 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷または物的損害に結び付くもの。
- !** **注意** 誤った取扱いをしたときに、傷害または物的損害に結び付くもの。
- !** **備考** アドバイスおよび、諸注意が記載されています。

2. 安全のために

1. やけどの危険がありますので、取付は必ずはんだこてが冷えているときに行ってください。
2. スイッチプラグをはんだ送り装置以外の機器に接続しないでください。
3. ノズルパイプ及び、他の金属部分は高温になる場合がありますので、やけどに注意してください。
4. はんだが詰まりますので、使用するはんだ径に対応したチューブを使用してください。
5. はんだが詰まりますので、チューブを折り曲げたり最小曲げ半径以上に曲げないでください。

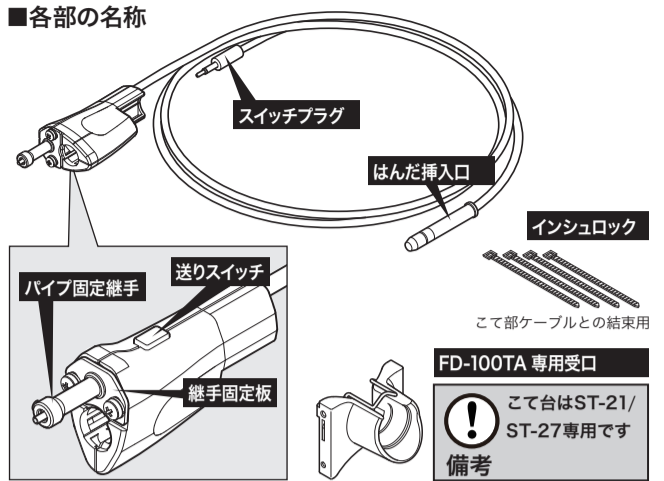
3. 仕様

型番	FD-100TA
対応 はんだこて	RX-802AS(RX-80GAS)
	RX-852AS(RX-85GAS)
	RX-822AS(RX-80/85GAS)
	RX-701/711AS(RX-72GAS)
対応 はんだ径	FD-100TA-1.0: φ0.6~1.0
	FD-100TA-1.6: φ1.2~1.6
チューブ長さ	1.05m
重量	60g(チューブ含む)
最小曲げ半径	10cm

! はんだノズル / 送りパイプは別売です。はんだ径、こて部に合わせて別途お買い求めください。
備考 (8. 交換部品 / オプション 参照)

4. 梱包内容 / 各部の名称

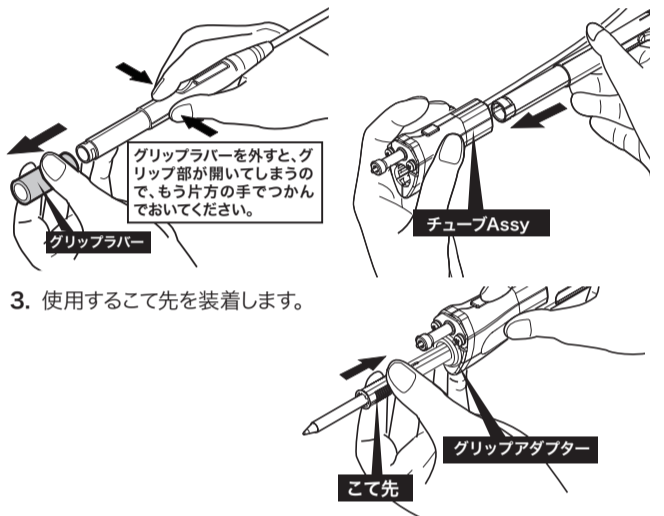
- 梱包内容 ■チューブ ASSY ■取扱説明書 (本書)
■こて受け口 ■インシュロック x 4



5. 組み立て方法

5-1 RX-80GAS/85GAS への取付

1. グリップアダプターのねじ (+ドライバー #0) を取り外し、グリップアダプターを回して引き抜きます。
2. グリップラバーをひき抜き、代わりにチューブ Assy を下図のように挿入します。挿入後 1. と逆の手順でグリップアダプタを装着してください。



7. メンテナンス

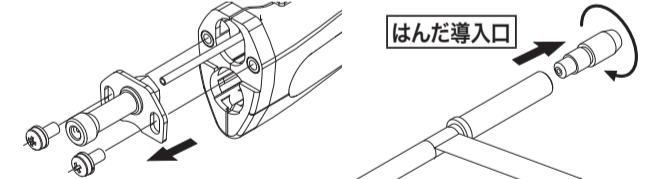
ノズル先端にフラックスや異物が付着した場合、はんだ詰まりの原因になります。はんだ詰まりが頻発する場合はノズル / 送りパイプを分解し、内部を清掃してください。又、本器ははんだをノズル先端に導入するのにテフロンチューブを使用しています。テフロンチューブ内での詰まり / 座屈 / 破損が発生した場合はテフロンチューブを交換してください。

7-1 ノズル / 送りパイプ

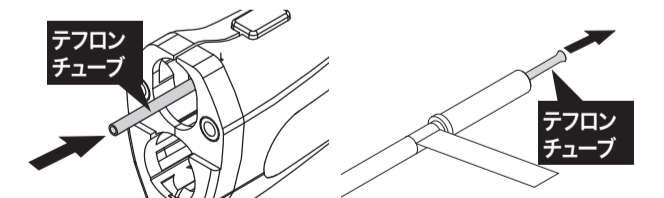
内部に付着しているフラックス等の汚れを細いブラシか針金で清掃してください。汚れが激しい場合は交換部品として別途お買い求めください。

7-2 テフロンチューブ交換方法

1. 継手固定板を止めている2本のねじ (+ドライバー #2) を取り外します。反対側のはんだ導入口も回して取り外します。



2. テフロンチューブを下図矢印方向から押し込みます。反対側からテフロンチューブが突出しますので、その部分をつまんでそのまま引き抜いてください。



3. 上記と逆の手順で新品のテフロンチューブを通して下さい

8. 交換部品 / オプション

はんだノズル

使用はんだ径	はんだノズル	対応チューブ Assy
φ 0.6/0.65	FD-100N-0.6	FD-100TA-1.0
φ 0.8	FD-100N-0.8	
φ 1.0	FD-100N-1.0	
φ 1.2	FD-100N-1.2	FD-100TA-1.6
φ 1.6	FD-100N-1.6	

送りパイプ

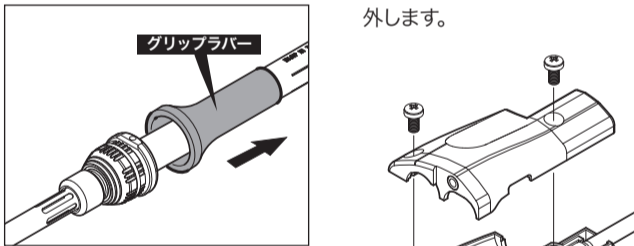
使用こて部	送りパイプ
RX-80GAS	FD-100P-80
RX-85GAS	FD-100P-85
RX-72GAS	FD-100P-72

テフロンチューブ

使用チューブ Assy	テフロンチューブ
FD-100TA-1.0	A5010YX00 (φ 0.6~1.0 はんだ用)
FD-100TA-1.6	A5010YY00 (φ 1.2~1.6 はんだ用)

5-2 RX-72GAS への組付

1. RX-72GAS のグリップラバーを矢印方向にずらします。
2. チューブ Assy の下図3本のねじ (+ドライバー #2) を緩め、グリップハウジング穴側を取り外します。



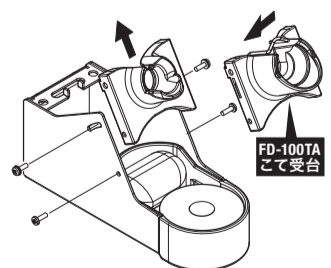
! (グリップラバーは取り外すことができません。DINコネクタ側の、邪魔にならない所までずらしてください)
備考

3. RX-72GAS を図のように置き、ハウジングを被せて再度ねじ止めます。

4. はんだノズル、ノズルパイプの組立方法は 5.1 (4) ~ (6) と同様です。

5-3 こて台受け口の組立

ST-21/27 の受口を取り外し、替わりに本品付属の専用受口を取りつけます。



! 本器の対応こて台は ST-21/27 です。旧こて台をご使用の場合は別途お買い求めください。
注意 RX-802/852/822AS → ST-21
RX-701/711AS → ST-27

6. 使用方法

FD-100TA の送りスイッチを押せばはんだが送られます。詳細は別途 [FD-100 取扱説明書] を参照してください。

Printed in Japan, A5010YE00 MAY 2013